

令和7年2月12日

お客さまへ

## 大地みらい信用金庫 DX 戦略の策定について

大地みらい信用金庫は、情報技術やテクノロジーを活用して、今まで以上にお客さまや地域の皆さまが抱える課題の解決に挑戦し、より高い価値を提供できる組織への変革をめざすべく、別添の『大地みらい信用金庫 DX 戦略』を策定いたしましたので、お知らせします。

【本件に関するお問い合わせ窓口】

大地みらい信用金庫 経営企画部

TEL：0153-24-4102



# 大地みらい信用金庫DX戦略

～地域の皆さまとともに、豊かな未来を創造する。～

ごあいさつ



令和7年2月12日

大地みらい信用金庫  
理事長 伊藤 哲也

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当金庫は大正から昭和にかけて激動の環境の中、**地元の皆さまによって設立された相互扶助の組織**です。設立100年以上にも渡る時間を振り返りますと、社会情勢はもとより人々の意識や生活様式など環境変化の連続であったと思います。当金庫はこのような環境変化の波を捉えた**不安解消や快適さの追求を重ね、地域の皆さまとともに歩みを進めてきました。**

近年は人手不足やインターネットの進展・脱炭素など今まで以上に課題領域が拡大しています。

当金庫は情報技術やテクノロジーを活用して、金庫内や地域の皆さまの課題解決に挑戦し、**金融の枠を超えた価値を提供する組織へと変革することをめざします。**その手始めとして、「**大地みらい信用金庫DX戦略**」を策定いたしました。

すべては私たちが経営理念に掲げる「**地域の皆さまとともに、豊かな未来を創造する**」の実現のため、**大地みらい信用金庫はDXに積極的に取り組んでまいります。**

大地みらいDXビジョン

## 地域の皆さまと、もっと繋がる。

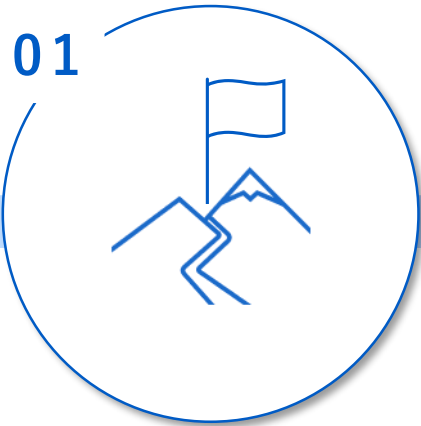
テクノロジーの力を使って、  
深く・長く・新しく、繋がっていく。

日々進化するテクノロジー。  
私たちの暮らしも、驚くほどに便利になってきています。

そんな過去の当たり前が、当たり前ではなくなる変化の時代。  
大地みらい信用金庫は地域に根差した信用金庫として、  
お客さまとの『繋がり』を何よりも大事にしたい。

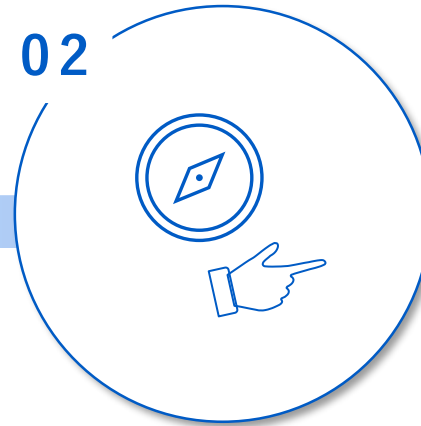
だからこそ、大地みらい信用金庫のDXはテクノロジーを使って、  
深く・長く・新しく、繋がってまいります。

大地みらい信用金庫におけるDX戦略とは、**想い**（3ヵ年経営計画・DXビジョン）と**行動**（DX施策）を繋ぐ道しるべと定義します。



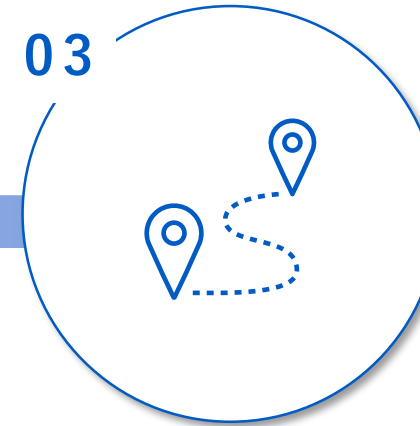
## 01 3ヵ年経営計画

新たな時代に挑戦する  
シナプス経営により、  
信用金庫の可能性を広げよう



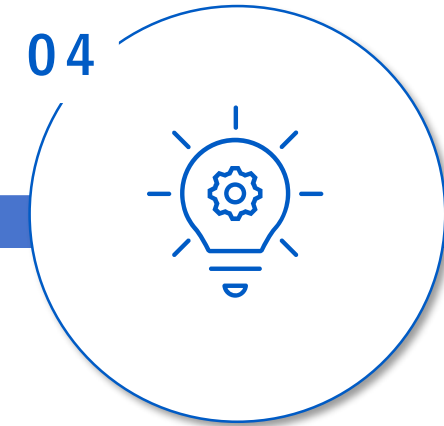
## 02 DXビジョン

テクノロジーの力を使って、  
深く・長く・新しく、  
繋がっていく。



## 03 DX戦略

お客さま・地域・職員・金庫、  
みんなと進めるDX



## 04 DX施策

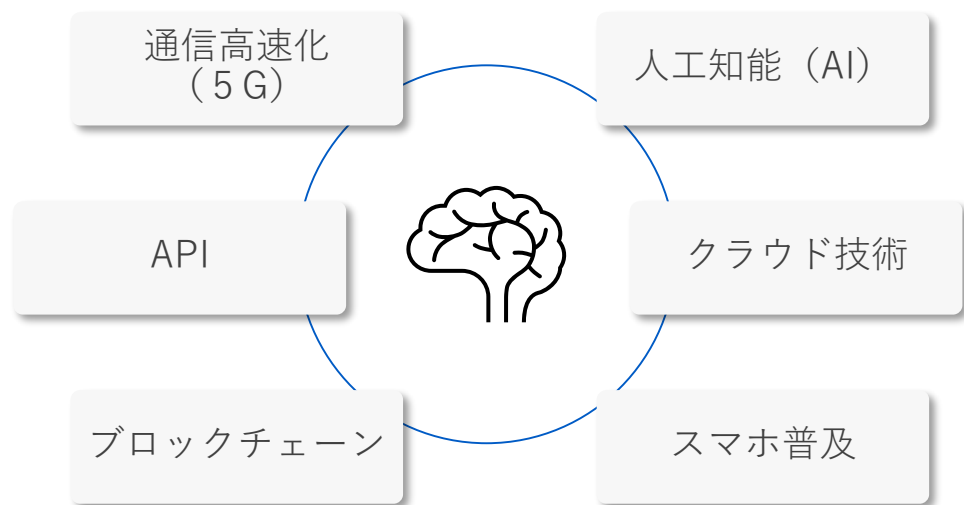
進取の気性とチャレンジ精神で  
トライ&エラー

テクノロジーの発達した社会だからこそ  
『人と人の繋がり』という信用金庫”らしさ”を大事にする

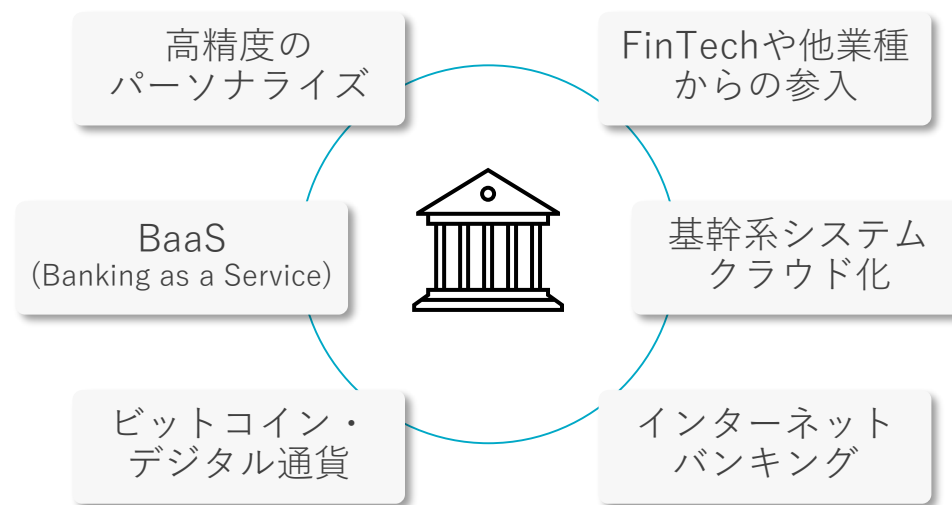
テクノロジーの発展に伴い、金融業界も大きく変化しています。

これらは**お客様の選択肢が広がる、つまり多様なニーズが求められる**と言えます。

## テクノロジーの発展



## 金融業界の変化



**多様なニーズにお応えし、真に価値ある信用金庫になるべく  
大地みらい信用金庫はDXを進めてまいります。**

コンセプトである「**お客さま・地域・職員・金庫、みんなと進めるDX**」から、4つの柱と施策概要になります。

## 01 お客さま

### □ お客さまのDXご支援

地域のIT企業などと連携し、お客さまのDX推進に関するご支援を行います。

### □ デジタルチャネルの強化

スマートフォンアプリやWEBサイトなどを用いて、より便利な顧客接点を作ります。

### □ パーソナライズされた価値提供

データ分析を行い、お客さまへの提供価値を高めます。



## 02 地域

### □ 地域の各団体などとの協業

根室・釧路エリアのIT専門学校様や地域DX推進協会様といった各団体などと連携し、地域ぐるみでのIT人材の育成に努めます。

### □ IT・DXに関する地域貢献

地域のIT・DXの活用を広める活動や、SNSを通じた地域の魅力発信を行います。



## 03 職員

### □ ITリテラシーの向上

IT資格推奨制度の策定や学ぶ機会を提供することで、職員のITリテラシー向上を支援します。

### □ IT人材の確保

人事制度の策定や採用活動を通じて、DX推進に必要な不可欠なIT人材確保を行います。



## 04 大地みらい信用金庫

### □ アナログ業務の効率化

紙ベースでの申請や、手書きの業務をデジタル化し、データを蓄積します。

### □ データドリブンの推進

蓄積されたデータを可視化し、データに基づいた意思決定（データドリブン）を行います。



DX戦略の実現に必要な不可欠なデジタルインフラの整備について整理します。

## ITインフラ

- ネットワーク環境の充実
- PC、モニターなどの業務を支えるIT設備の調達
- 渉外活動や窓口業務で利用できるタブレット端末の導入

## 組織マインド

- 技術的負債が発生しないようなシステム・ITツールの導入
- リスクを洗い出した上での、クラウドサービスの有効活用
- 属人化された業務の見える化と伝承

## データ収集

- 電子ワークフロー整備
- データ分析基盤の構築
- Excelベースの集計業務のシステム化によるデータ収集

## 情報セキュリティ

- 金融情報システムセンター（FISC）準拠の安全対策基準を整備
- 金融庁の定める『金融分野におけるサイバーセキュリティに関するガイドライン』に沿った体制整備
- 事業継続計画（BCP）の整備と、計画に基づく訓練を実施
- 情報システム部門担当者へ、情報セキュリティに関するセミナーや研修の積極的な受講推奨



## 01 お客さま

### □ お客さまのDXご支援

地域のIT企業などと連携し、お客さまのDX推進に関するご支援を行います。



### □ デジタルチャネルの強化

スマートフォンアプリやWEBサイトなどを用いて、より便利な顧客接点を作ります。

### □ パーソナライズされた価値提供

データ分析を行い、お客さまへの提供価値を高めます。

### お客さまのDXご支援

- DX戦略策定からITツール導入・運用のご支援や、必要に応じてITベンダーなどへのつなぎ役を行います。
- DX支援をきっかけに、金融ソリューションやSNSコンサルティングといった幅広いソリューションをご提供します。

### デジタルチャネルの強化

- WEBやアプリで完結するお取引を拡充します。
- 個人・法人向けのインターネットバンキングの機能を強化します。
- 公式SNS (Instagram) を開設し、地域情報の掲載などお客さまに有益な情報を発信します。

### パーソナライズされた価値提供

- しんきんDB (EBM※) を活用し、お客さまのニーズにあったご提案を行います。

※EBM (イベント・ベースド・マーケティング) : データから顧客に発生するライフイベントなどを検知する手法



## 02 地域

### □ 地域の各団体などとの協業

根室・釧路エリアのIT専門学校様や地域DX推進協会様といった各団体などと連携し、地域ぐるみでのIT人材の育成に努めます。

### □ IT・DXに関する地域貢献

地域のIT・DXの活用を広める活動や、SNSを通じた地域の魅力発信を行います。



### 地域の各団体などとの協業

- 新たな発想や技術によって、次世代を創る交流イベントである「NoMaps釧路・根室」の事務局として、全面的な支援を行います。
- 包括連携協定先である(株)調和技研様との連携により、AI活用による地域産業の競争力向上と人材育成に寄与します。
- 釧路地域DX推進協会様と連携し、地元中小企業の皆さまのDX推進をご支援します。
- 地域IT専門学校様と協業で、データ分析に関するプロジェクトを推進し、学生の成長機会場の場作りを行います。

### IT・DXに関する地域貢献

- DXやSNS運用に関するセミナーなどを主催し、地域全体のIT・DXの活用に関するレベルアップを図ります。
- 当金庫のSNS (Instagram) にて、根室・釧路エリアの魅力発信を行います。発信内容は観光スポットなどだけでなく、地域の飲食店なども取材し、地域企業の皆さまへのソリューションとします。



## 03 職員

### □ ITリテラシーの向上

IT資格推奨制度の策定や学ぶ機会を提供することで、職員のITリテラシー向上を支援します。

### □ IT人材の確保

人事制度の策定や採用活動を通じて、DX推進に必要な不可欠なIT人材確保を行います。



### ITリテラシーの向上

- ITパスポートなどのIT系資格の取得奨励制度を活用します。
- 情報システムやDX推進担当者には、ITコーディネーターや基本情報技術者またはセキュリティスペシャリストなどの高度資格取得を必須化します。
- Eラーニングシステム「Sels」を活用します。

### IT人材の確保

- 情報システム部門の求人だけでなく、DX推進に特化した求人を掲載し、積極的なIT人材の雇用を行います。
- 地域のIT専門学校へ人材派遣を行い、IT人材をイチから育成します。



## 04 大地みらい信用金庫



### □ アナログ業務の効率化

紙ベースでの申請や、手書きの業務をデジタル化し、データを蓄積します。

### □ データドリブンの推進

蓄積されたデータを可視化し、データに基づいた意思決定（データドリブン）を行います。

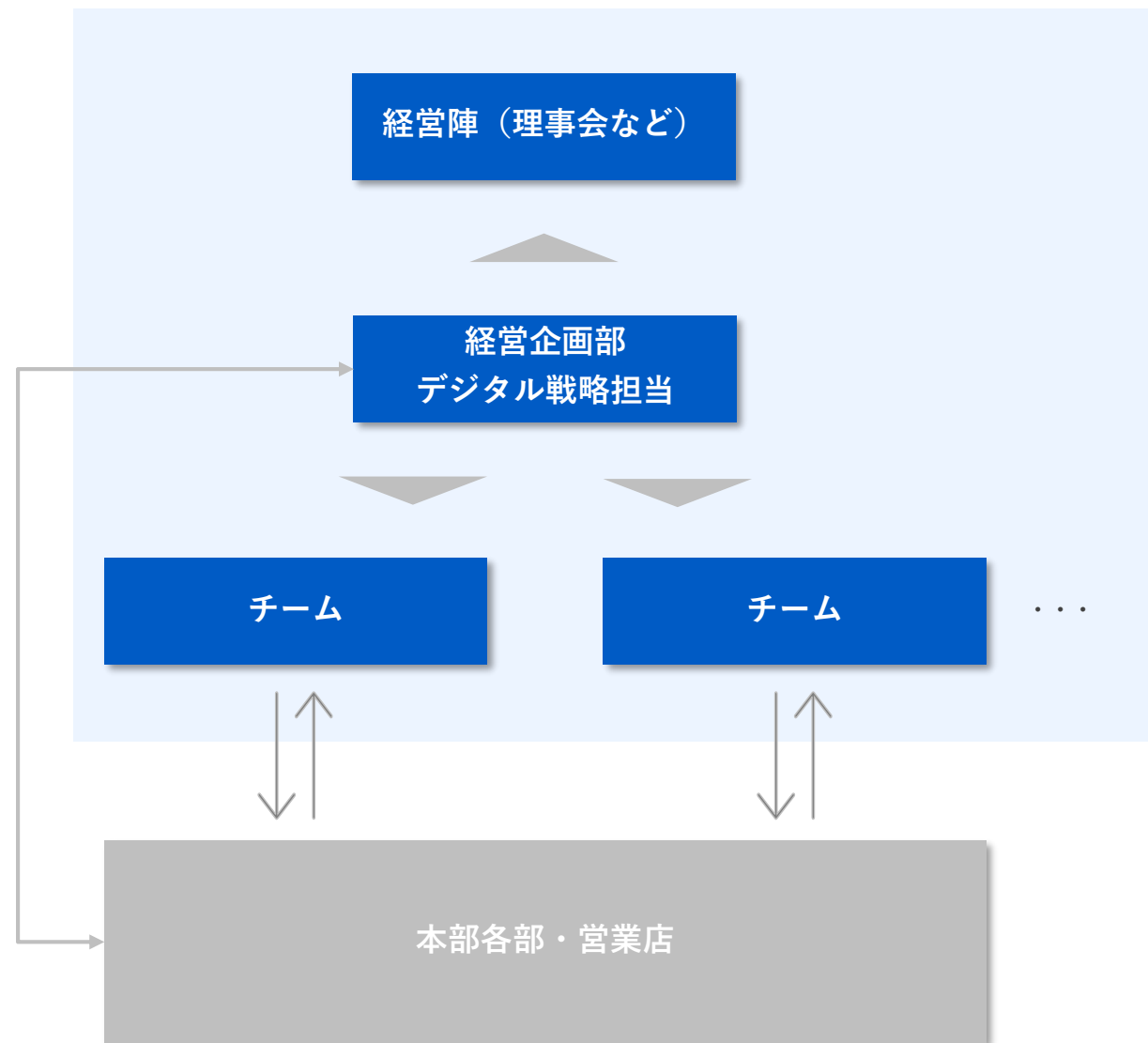
### アナログ業務の効率化

- グループウェアの電子ワークフローを用いて、休暇申請などの社内申請を紙ベースから移行します。
- 技術的負債となっている人事システムや営業支援システムの、更改やバージョンアップを行います。
- 業務負担の大きい非効率なアナログ業務を、効率的に素早く吸い上げる仕組みの構築に取り組みます。

### データドリブンの推進

- 各営業店からExcelで集計しているデータなどをシステム化し、集計業務の効率化およびデータ蓄積を行います。
- 勘定系システムの還元データを有効活用し、グループウェアやデータ分析ツールにてグラフィカルに分析します。
- システム毎に保有しているデータや、ファイルサーバ上のExcelデータなどを集約するデータ分析基盤の構築をめざします。

DX推進を行う社内体制および役割になります。



POINT  
01

経営企画部デジタル戦略担当のリーダーは、**デジタル戦略統括責任者である役員が任命**されます。

POINT  
02

経営企画部デジタル戦略担当は、**部門を超えてDXやITに詳しい人材が担います**。DX戦略の策定や、経営陣への報告、プロジェクトマネジメントを行います。  
※情報セキュリティに関する管理は別部署にて実施

POINT  
03

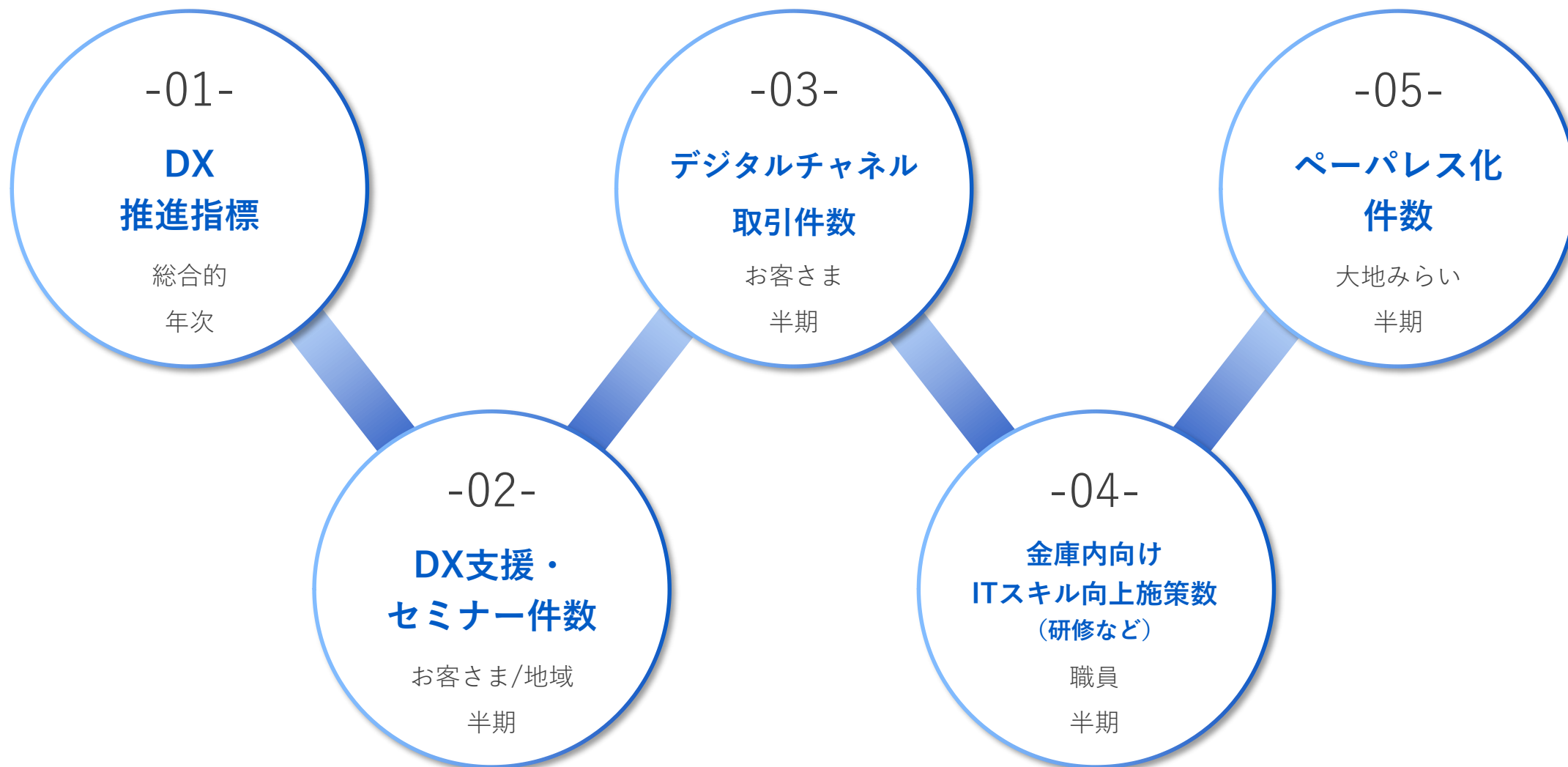
各DX施策に対して、チームを組成します。メンバーは経営企画部デジタル戦略担当と、内容に応じて各部店から招集されます。これによって**社内横断的に推進をします**。また必要に応じて**外部リソースも活用**します。

POINT  
04

経営企画部デジタル戦略担当は、各部店から直接的に意見などを**ヒアリングする権限**や、各施策に紐づく運用ルールなどを**指示する権限**を持ちます。

DX推進に関する評価指標と対象、報告期間になります。

各期間のタイミングで経営陣へ報告を行います。





～地域の皆さまとともに、豊かな未来を創造する。～